

本

誌でも度々紹介している反戦川柳作家・鶴彬が今年生誕百年を迎え、鶴彬の地元・石川県民や鶴を慕う有志、映画監督神山征二郎氏らの呼びかけによりドキュメンタリードラマ「鶴彬 こころの軌跡」が完成した。戦争へと向かう暗い時代、思想犯として治安維持法違反で逮捕され赤痢に感染、入院先の豊多摩病院で二十九歳で世を去るまでの軌跡が描かれている。(手と足をもいだ丸太にしてかえし)〈腕を抱いて闇にある薔〉等々、彼の代表句もふんだんに紹介。川柳史には欠かせない明治の川柳中興の祖・井上剣花坊や夫人の信子、娘の(大石)鶴子、そして新興川柳時代を代表する森田一二や鶴との書簡を大切に保存していた柳樽寺川柳会同人の渡辺尺蠖ら(しゃくわく)を巻き込んでの人間ドラマも、川柳ファンの期待を裏切らない。

五月二十日、NPO法人・市民メディアセンター・メディアール主催

催の「ワーキングファア川柳講座」で本映画の鑑賞会及びディスカッションが行なわれた。「川柳とは戯れ歌だと思っていたけど、こんな厳しい詩とは思わなかった。身が引き締まる思い」等々、川柳に興味を持つ参加者の意見も。これからの上映日程は下記。ぜひ観ていただきたい。(竹)

鶴彬生誕百年記念、鶴彬が映画化！

鶴彬こころの軌跡



「鶴彬 こころの軌跡」上映情報

- 2009年7月4日(土)
場所:加賀市文化会館
(石川県加賀市山代温泉北部2-68)
上映:13時30分/19時
- 2009年7月4日(土)~24日(金)
場所:ポレポレ東中野
(東京都中野区東中野4-4-1 B1)
上映:12時30分/14時25分/16時20分
- 2009年7月7日(火)
場所:阿倍野区民センター
(大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118)
上映:14時30分/19時
- 2009年7月下旬
場所:シネマスコール
(名古屋市中村区椿町8-12)
- 2009年8月2日(日)
場所:静岡女性会館アイセル21
(静岡市葵区東草深町3-18)
- 2009年夏
場所:第七藝術劇場
(大阪市淀川区十三本町1-7-27 6F)
- 2009年9月6日(日)
場所:金沢勤労者プラザ
(金沢市北安江3-2-20)
上映:13時30分

主演は池上リョウマ。
映画の中で「川柳は一つの武器である」と鶴は語る。